



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 株式会社ダイレクトマーケティングミックス 上場取引所 東
コード番号 7354 URL https://dmix.co.jp/
代表者 (役職名) 代表執行役社長CEO (氏名) 植原 大祐
問合せ先責任者 (役職名) 執行役CFO (氏名) 土井 元良 TEL 06 (6809) 1615
半期報告書提出予定日 2024年8月14日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 中間利益 | | 親会社の所有者に帰属する中間利益 | | 中間包括利益合計額 | |
|--------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|-----------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年12月期中間期 | 10,706 | △31.6 | 1,056 | △43.1 | 1,036 | △43.6 | 568 | △52.8 | 568 | △52.8 | 533 | △55.7 |
| 2023年12月期中間期 | 15,642 | △14.9 | 1,856 | △52.8 | 1,836 | △53.1 | 1,203 | △52.1 | 1,203 | △52.1 | 1,203 | △51.5 |

| | 基本的1株当たり 中間利益 | 希薄化後1株当たり 中間利益 |
|--------------|------------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期中間期 | 12.31 | 12.20 |
| 2023年12月期中間期 | 26.05 | 25.37 |

(注) 2023年12月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年12月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 |
|--------------|--------|--------|--------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年12月期中間期 | 24,476 | 13,515 | 13,515 | 55.2 |
| 2023年12月期 | 26,175 | 13,085 | 13,085 | 50.0 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | - | 0.00 | - | 3.00 | 3.00 |
| 2024年12月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 2024年12月期（予想） | - | - | - | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 |
|----|--------|-------|-----------------|---------------|-----------------|---------------|-------------|-----------------|----------------------|-----------------|------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 21,000 | △21.8 | 1,200 ～1,500 | △1.7 ～22.9 | 1,160 ～1,460 | △1.7 ～23.8 | 700 ～900 | 125.8 ～190.3 | 700 ～900 | 125.8 ～190.3 | 15.18 ～19.52 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、レンジ形式により開示しています。詳細は、本日（2024年8月14日）公表しました「2024年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

| | | | |
|--------------|-------------|--------------|-------------|
| 2024年12月期中間期 | 47,521,136株 | 2023年12月期 | 47,172,800株 |
| 2024年12月期中間期 | 1,171,739株 | 2023年12月期 | 1,186,560株 |
| 2024年12月期中間期 | 46,110,289株 | 2023年12月期中間期 | 46,183,626株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。また、当社は、2024年8月16日（金）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 要約中間連結財政状態計算書 | 4 |
| (2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 要約中間連結持分変動計算書 | 8 |
| (4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (セグメント情報) | 11 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前中間連結会計期間との比較分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における日本経済を取り巻く環境は、経済活動の正常化が進んでいることから緩やかな景気回復の動きがみられました。しかしながら、国際的な情勢不安の長期化や、物価上昇、供給面の制約による影響など、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

当業界においては、アウトソーシング需要や、生活様式の変化及びDXの推進を背景とした新たなサービスへのニーズが継続しています。

こうした環境のもと、当社グループは、コロナ禍においては新型コロナウイルスワクチン接種関連業務の受託等、社会インフラとしての一翼を担ってきましたが、前連結会計年度以降、経済社会活動の正常化に伴いこうした需要は著しく縮小しました。また、これらの需要が縮小したことによりインバウンドビジネス全体の競争が激化し、足元でも当社の収益性に大きな影響を及ぼす状況が続いています。一方で、通信インフラからのアウトバウンド/ハイブリッドの業務受託は堅調に推移したほか、新たな事業領域の開拓も進みました。

加えて、成長戦略を推進するため、既存顧客の深耕や新規顧客の開拓に注力したほか、採算性の向上や低採算業務の見直しなどにより収益力アップに努めてきました。さらに、競争力の源泉である優秀な人材の確保、育成を図るため、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を勘案した多様な勤務体系やオフィス環境の改善、独自の教育体制・評価体系の構築等、従業員が活躍できる環境づくりを進め、働きがいのある企業風土の醸成に取り組んでいます。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上収益は10,706百万円（前年同期比31.6%減）、営業利益は1,056百万円（前年同期比43.1%減）、税引前中間利益は1,036百万円（前年同期比43.6%減）、親会社の所有者に帰属する中間利益は568百万円（前年同期比52.8%減）となりました。

各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

(マーケティング事業)

既存顧客や新規顧客へ向けたアウトバウンド/ハイブリッドの業務受託が堅調に推移しました。一方、前連結会計年度以降、新型コロナウイルスワクチン接種関連の需要が著しく縮小したことによりインバウンドビジネス全体の競争が激化し、その影響は当中間連結会計期間においても継続し、当社の収益性に大きな影響を及ぼす結果となりました。

この結果、マーケティング事業の売上収益は9,591百万円（前年同期比30.9%減）、営業利益は1,466百万円（前年同期比40.5%減）となりました。

(オンサイト事業)

収益性を重視した戦略を推し進めています。新型コロナウイルスワクチン接種関連の需要等が大きく縮小したことにより人材派遣ニーズは低調に推移しています。

この結果、オンサイト事業の売上収益は1,422百万円（前年同期比41.5%減）、営業利益は8百万円（前年同期比91.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

| | 前連結会計年度末 (百万円) | 当中間 連結会計期間末 (百万円) | 増減額 (百万円) |
|--------------------|-------------------|-------------------------|--------------|
| 資産合計 | 26,175 | 24,476 | △1,699 |
| 負債合計 | 13,090 | 10,961 | △2,129 |
| 資本合計 | 13,085 | 13,515 | 430 |
| 資本（親会社の所有者に帰属する持分） | 13,085 | 13,515 | 430 |

（資産の分析）

当中間連結会計期間末における資産合計は、24,476百万円となりました（前連結会計年度末は26,175百万円）。これは主に、営業債権及びその他の債権が838百万円、有形固定資産が166百万円、使用権資産が135百万円、その他の金融資産が132百万円及びその他の流動資産が333百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（負債の分析）

当中間連結会計期間末における負債合計は、10,961百万円となりました（前連結会計年度末は13,090百万円）。これは主に、未払法人所得税が291百万円増加した一方、営業債務及びその他の債務が843百万円、借入金が447百万円、その他の金融負債が177百万円及びその他の流動負債が914百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

（資本の分析）

当中間連結会計期間末における資本合計は、13,515百万円となりました（前連結会計年度末は13,085百万円）。これは主に、親会社の所有者に帰属する中間利益の計上等により利益剰余金が430百万円増加したこと等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し、4,382百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,037百万円となりました（前年同期は1,662百万円の収入）。これは主に、税引前中間利益が1,036百万円、減価償却費及び償却費が733百万円の計上、営業債権及びその他の債権の減少が475百万円、営業債務及びその他の債務の減少が828百万円及び法人所得税の還付額が179百万円それぞれ生じたこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は、39百万円となりました（前年同期は1,122百万円の支出）。これは主に、有形固定資産の取得による支出が45百万円及び敷金及び保証金の回収による収入が100百万円それぞれ生じたこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、1,153百万円となりました（前年同期は2,218百万円の支出）。これは主に、長期借入金の返済による支出が450百万円、配当金の支払額が138百万円及びリース負債の返済による支出が569百万円それぞれ生じたこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想について、当中間連結会計期間の実績および最近の経営環境を勘案し、前回発表（2024年2月13日）の業績予想を修正しました。売上収益については前回発表予想を据え置きとしているものの、利益面については、一部既存クライアントからの年度末商戦に伴う高収益なスポット案件の受注に加え、固定費の見直しや低採算業務の単価交渉等の業務の見直しにより収益性が改善したこと等から、当初想定を上回る見込みとなりましたので、上方修正することとしました。なお、当社連結子会社が保有する一部の採算性の低い拠点の撤退にかかる費用の金額及び発生時期等に幅が認められるため、営業利益、税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、特定値ではなくレンジ形式で開示しています。

詳細については、本日（2024年8月14日）公表しました「2024年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年6月30日) |
|--------------|--------------------------|---------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 4,458,722 | 4,381,618 |
| 営業債権及びその他の債権 | 3,333,741 | 2,495,990 |
| その他の流動資産 | 588,846 | 255,347 |
| 流動資産合計 | 8,381,309 | 7,132,955 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 1,628,263 | 1,461,974 |
| 使用権資産 | 2,236,900 | 2,101,491 |
| のれん | 11,390,547 | 11,390,547 |
| その他の無形資産 | 698,387 | 667,147 |
| 繰延税金資産 | 237,703 | 260,689 |
| その他の金融資産 | 1,574,348 | 1,442,687 |
| その他の非流動資産 | 27,572 | 18,709 |
| 非流動資産合計 | 17,793,720 | 17,343,244 |
| 資産合計 | 26,175,029 | 24,476,199 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年6月30日) |
|------------------|--------------------------|---------------------------|
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 2,686,633 | 1,843,572 |
| 借入金 | 1,897,599 | 1,897,855 |
| 引当金 | 59,420 | 28,850 |
| 未払法人所得税 | 185,182 | 476,055 |
| その他の金融負債 | 999,382 | 934,818 |
| その他の流動負債 | 1,608,098 | 694,116 |
| 流動負債合計 | 7,436,314 | 5,875,267 |
| 非流動負債 | | |
| 借入金 | 3,830,616 | 3,383,754 |
| 引当金 | 621,182 | 613,131 |
| その他の金融負債 | 1,197,729 | 1,085,048 |
| その他の非流動負債 | 4,084 | 3,617 |
| 非流動負債合計 | 5,653,611 | 5,085,549 |
| 負債合計 | 13,089,925 | 10,960,817 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 2,184,626 | 2,232,348 |
| 資本剰余金 | 2,124,374 | 2,074,487 |
| 利益剰余金 | 10,916,546 | 11,346,251 |
| 自己株式 | △2,000,457 | △1,963,072 |
| その他の資本の構成要素 | △139,985 | △174,631 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 13,085,104 | 13,515,382 |
| 資本合計 | 13,085,104 | 13,515,382 |
| 負債及び資本合計 | 26,175,029 | 24,476,199 |

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------|--|--|
| 売上収益 | 15,642,449 | 10,705,559 |
| 営業費用 | △13,784,667 | △9,656,142 |
| その他の収益 | 18,235 | 24,944 |
| その他の費用 | △20,297 | △18,023 |
| 営業利益 | 1,855,720 | 1,056,337 |
| 金融収益 | 2,110 | 2,016 |
| 金融費用 | △21,983 | △22,416 |
| 税引前中間利益 | 1,835,848 | 1,035,937 |
| 法人所得税費用 | △632,782 | △468,274 |
| 中間利益 | 1,203,065 | 567,664 |
| 中間利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 1,203,065 | 567,664 |
| 中間利益 | 1,203,065 | 567,664 |
| 1株当たり中間利益 | | |
| 基本的1株当たり中間利益 (円) | 26.05 | 12.31 |
| 希薄化後1株当たり中間利益 (円) | 25.37 | 12.20 |

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------------------|--|--|
| 中間利益 | 1,203,065 | 567,664 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられることのない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する金融資産 | — | △34,906 |
| 純損益に振り替えられることのない 項目合計 | — | △34,906 |
| その他の包括利益合計 | — | △34,906 |
| 中間包括利益 | 1,203,065 | 532,758 |
| 中間包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 1,203,065 | 532,758 |
| 中間包括利益 | 1,203,065 | 532,758 |

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 |
|--------------|-----------|-----------|------------|------------|
| 2023年1月1日現在 | 2,099,058 | 2,086,802 | 11,404,796 | △536 |
| 中間利益 | — | — | 1,203,065 | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | — |
| 中間包括利益合計 | — | — | 1,203,065 | — |
| 新株予約権の増減 | 9,015 | 9,015 | — | — |
| 譲渡制限付株式報酬 | 76,553 | △28,374 | — | — |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △1,999,921 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | — |
| 剰余金の配当 | — | — | △798,260 | — |
| 所有者との取引等合計 | 85,568 | △19,359 | △798,260 | △1,999,921 |
| 2023年6月30日現在 | 2,184,626 | 2,067,443 | 11,809,601 | △2,000,457 |

| | その他の資本の構成要素 | | | 親会社の所有者に 帰属する持分 合計 | 資本合計 |
|--------------|-------------|-----------------------------------|--------|--------------------------|------------|
| | 新株予約権 | その他の包括利益を通じて公正 価値で測定する 金融資産 | 合計 | | |
| 2023年1月1日現在 | 29,649 | △34,710 | △5,061 | 15,585,059 | 15,585,059 |
| 中間利益 | — | — | — | 1,203,065 | 1,203,065 |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | — |
| 中間包括利益合計 | — | — | — | 1,203,065 | 1,203,065 |
| 新株予約権の増減 | 459 | — | 459 | 18,488 | 18,488 |
| 譲渡制限付株式報酬 | — | — | — | 48,179 | 48,179 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | △1,999,921 | △1,999,921 |
| 自己株式の処分 | — | — | — | — | — |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △798,260 | △798,260 |
| 所有者との取引等合計 | 459 | — | 459 | △2,731,515 | △2,731,515 |
| 2023年6月30日現在 | 30,108 | △34,710 | △4,602 | 14,056,610 | 14,056,610 |

当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 |
|--------------|-----------|-----------|------------|------------|
| 2024年1月1日現在 | 2,184,626 | 2,124,374 | 10,916,546 | △2,000,457 |
| 中間利益 | — | — | 567,664 | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | — |
| 中間包括利益合計 | — | — | 567,664 | — |
| 新株予約権の増減 | — | — | — | — |
| 譲渡制限付株式報酬 | 47,722 | △16,654 | — | — |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — |
| 自己株式の処分 | — | △33,233 | — | 37,385 |
| 剰余金の配当 | — | — | △137,959 | — |
| 所有者との取引等合計 | 47,722 | △49,887 | △137,959 | 37,385 |
| 2024年6月30日現在 | 2,232,348 | 2,074,487 | 11,346,251 | △1,963,072 |

| | その他の資本の構成要素 | | | 親会社の所有者 に帰属する持分 合計 | 資本合計 |
|--------------|-------------|---------------------------------------|----------|--------------------------|------------|
| | 新株予約権 | その他の包括利 益を通じて公正 価値で測定する 金融資産 | 合計 | | |
| 2024年1月1日現在 | 31,530 | △171,514 | △139,985 | 13,085,104 | 13,085,104 |
| 中間利益 | — | — | — | 567,664 | 567,664 |
| その他の包括利益 | — | △34,906 | △34,906 | △34,906 | △34,906 |
| 中間包括利益合計 | — | △34,906 | △34,906 | 532,758 | 532,758 |
| 新株予約権の増減 | 259 | — | 259 | 259 | 259 |
| 譲渡制限付株式報酬 | — | — | — | 31,069 | 31,069 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | — | — |
| 自己株式の処分 | — | — | — | 4,151 | 4,151 |
| 剰余金の配当 | — | — | — | △137,959 | △137,959 |
| 所有者との取引等合計 | 259 | — | 259 | △102,479 | △102,479 |
| 2024年6月30日現在 | 31,789 | △206,420 | △174,631 | 13,515,382 | 13,515,382 |

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日) |
|-------------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前中間利益 | 1,835,848 | 1,035,937 |
| 減価償却費及び償却費 | 783,858 | 732,716 |
| 固定資産除売却損 | 17,742 | 13,545 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 3,097 | △1,014 |
| 金融収益 | △2,110 | △2,016 |
| 金融費用 | 21,983 | 22,416 |
| 株式報酬費用 | 50,545 | 36,217 |
| 有給休暇引当金 | △70,760 | △73,827 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加) | 1,290,415 | 474,818 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少) | △1,787,019 | △827,585 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △17,576 | 52,455 |
| その他 | 192,856 | △591,457 |
| 小計 | 2,318,878 | 872,206 |
| 利息の受取額 | 35 | 30 |
| 利息の支払額 | △11,771 | △14,425 |
| 法人所得税の支払額又は還付額(△は支払) | △644,780 | 178,938 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,662,361 | 1,036,749 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △51,774 | △44,543 |
| 無形資産の取得による支出 | — | △1,939 |
| 貸付けによる支出 | △1,500 | — |
| 子会社の取得による支出(取得した現金及び現金同等物控除後) | △685,941 | — |
| 投資有価証券の取得による支出 | △399,783 | △20,000 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △210 | — |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | — | 99,678 |
| その他 | 16,768 | 6,122 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,122,441 | 39,319 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 1,000,000 | — |
| 長期借入れによる収入 | 800,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △618,058 | △450,002 |
| 配当金の支払額 | △798,260 | △137,959 |
| 新株予約権の行使による収入 | 16,121 | 3,707 |
| 自己株式の取得による支出 | △1,999,921 | — |
| リース負債の返済による支出 | △617,892 | △568,917 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,218,010 | △1,153,170 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,678,090 | △77,103 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,608,309 | 4,458,722 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 5,930,219 | 4,381,618 |

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「マーケティング事業」、「オンサイト事業」の2つを報告セグメントとしています。なお、報告セグメントを形成していない事業セグメント及び集約した事業セグメントはありません。

「マーケティング事業」においては、主に以下の事業を行っています。

① ダイレクトマーケティング

自社で運営するコンタクトセンターにおける当社グループのコミュニケーター（顧客企業のエンドユーザーとダイレクトマーケティングチャネルを通じた直接の対話を行う当社の人材）による電話コンタクト、直接訪問、Webコンタクト等のチャネルを通じて、顧客企業に代わってエンドユーザーに対し商品・サービスのセールス、訪問のためのアポイントの獲得等を行っています。取扱商品・サービスの具体例として、当社の主要ターゲット市場のひとつである通信インフラセクターにおいては通信回線（固定通信、移動通信）や通信端末、その他付随サービスのセールス等を行っています。また、DX進展の中で登場している多様なサービス事業者の営業・マーケティング機能を担うことで、新たなデジタルサービスの社会実装にも貢献しています。

② コンサルティング

ダイレクトマーケティングを通じて蓄積した情報資産を活用し、顧客企業の課題や目的に合わせた営業・マーケティング戦略について、戦略及び計画の策定からシステムの構築、実際の運用に至るまで多岐にわたるコンサルティングを実施しています。また、コンタクトセンターの運用や商品開発に関する助言、営業部門の人員に対する研修、市場調査など幅広いサービスの提供も行っています。

③ ビジネス・プロセス・アウトソーシング（BPO）

顧客企業の営業・マーケティング活動に関連する付随業務や、インバウンド型のコールセンター（カスタマーセンターなどエンドユーザーからの受電等を行うコールセンター）、事務作業など、自社で抱えているコストや工数がかかる業務の一括代行により、煩雑な作業の省力化・簡素化をサポートする業務を行っています。具体例として、エンドユーザーと顧客企業間での契約締結事務等の代行や、ダイレクトメール等のプロモーションメディアにかかる業務代行等を実施しています。また、金融機関や地方自治体を含む様々なクライアントのカスタマーサービスやオンライン窓口等の受託、医療分野等における有資格者による専門BPOセンターなど、各方面へのサービス拡充に注力しています。

(注) プロモーションメディアはマスメディア、インターネットを除く他メディアを指します。

「オンサイト事業」においては、人材派遣事業として、顧客企業の営業・マーケティング部門のほか、当社グループ企業のマーケティング事業向けにコミュニケーター等の派遣を行っています。

「調整額」には、セグメント間取引の消去、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれていません。全社費用には管理・監督を行う当社（持株会社株ダイレクトマーケティングミックス）の費用が含まれています。

(2) 報告セグメントに関する情報

セグメント間の取引は、市場実勢(第三者取引) 価格に基づいています。

なお、財務費用などの営業損益に帰属しない損益は報告セグメントごとに管理していないため、これらの収益又は費用はセグメントの業績から除外しています。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

| | マーケティング事業 | オンサイト事業 | 調整額 (注) 1 | (単位: 千円) 連結 |
|-----------------|------------|-----------|--------------|----------------|
| 売上収益 | | | | |
| 外部収益 | 13,888,788 | 1,753,661 | — | 15,642,449 |
| セグメント間収益 | — | 677,567 | △677,567 | — |
| 売上収益合計 | 13,888,788 | 2,431,228 | △677,567 | 15,642,449 |
| セグメント利益(注) 2 | 2,461,927 | 90,296 | △696,502 | 1,855,720 |
| その他の損益 | | | | |
| 減価償却費及び償却費 | 752,173 | 5,030 | 26,655 | 783,858 |
| 金融収益 | 1,747 | 2 | 361 | 2,110 |
| 金融費用 | △5,880 | — | △16,103 | △21,983 |
| 報告セグメントの税引前中間利益 | 2,457,794 | 90,297 | △712,244 | 1,835,848 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△696,502千円には、セグメント間取引消去△2,916千円及び報告セグメントに帰属しない営業費用△692,233千円が含まれています。

2. セグメント利益は営業利益で表示しています。

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

| | マーケティング事業 | オンサイト事業 | 調整額 (注) 1 | (単位: 千円) 連結 |
|-----------------|-----------|-----------|--------------|----------------|
| 売上収益 | | | | |
| 外部収益 | 9,591,181 | 1,114,378 | — | 10,705,559 |
| セグメント間収益 | — | 307,609 | △307,609 | — |
| 売上収益合計 | 9,591,181 | 1,421,987 | △307,609 | 10,705,559 |
| セグメント利益(注) 2 | 1,465,502 | 7,785 | △416,950 | 1,056,337 |
| その他の損益 | | | | |
| 減価償却費及び償却費 | 719,606 | 5,765 | 7,345 | 732,716 |
| 金融収益 | 1,715 | 2 | 298 | 2,016 |
| 金融費用 | △4,593 | △416 | △17,407 | △22,416 |
| 報告セグメントの税引前中間利益 | 1,462,624 | 7,371 | △434,059 | 1,035,937 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△416,950千円には、セグメント間取引消去42,447千円及び報告セグメントに帰属しない営業費用△472,963千円が含まれています。

2. セグメント利益は営業利益で表示しています。

前第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

| | マーケティング事業 | オンサイト事業 | 調整額 (注) 1 | (単位: 千円) 連結 |
|---------------|-----------|-----------|--------------|----------------|
| 売上収益 | | | | |
| 外部収益 | 6,144,201 | 811,947 | — | 6,956,148 |
| セグメント間収益 | — | 269,290 | △269,290 | — |
| 売上収益合計 | 6,144,201 | 1,081,237 | △269,290 | 6,956,148 |
| セグメント利益 (注) 2 | 599,071 | 33,056 | △409,201 | 222,926 |

その他の損益

| | | | | |
|------------------|---------|--------|----------|---------|
| 減価償却費及び償却費 | 383,979 | 2,515 | 13,318 | 399,812 |
| 金融収益 | 869 | 1 | 176 | 1,046 |
| 金融費用 | △3,305 | — | △8,314 | △11,619 |
| 報告セグメントの税引前四半期利益 | 596,636 | 33,056 | △417,339 | 212,353 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△409,201千円には、セグメント間取引消去17千円及び報告セグメントに帰属しない営業費用△407,820千円が含まれています。

2. セグメント利益は営業利益で表示しています。

当第2四半期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

| | マーケティング事業 | オンサイト事業 | 調整額 (注) 1 | (単位: 千円) 連結 |
|-------------------------|-----------|---------|--------------|----------------|
| 売上収益 | | | | |
| 外部収益 | 4,245,688 | 514,928 | — | 4,760,616 |
| セグメント間収益 | — | 131,383 | △131,383 | — |
| 売上収益合計 | 4,245,688 | 646,311 | △131,383 | 4,760,616 |
| セグメント利益 (△は損失) (注) 2 | 475,874 | △11,643 | △191,564 | 272,667 |

その他の損益

| | | | | |
|-------------------------|---------|---------|----------|---------|
| 減価償却費及び償却費 | 359,821 | 2,530 | 3,687 | 366,039 |
| 金融収益 | 839 | 1 | 146 | 986 |
| 金融費用 | △2,139 | △204 | △8,943 | △11,286 |
| 報告セグメントの税引前四半期利益 (△は損失) | 474,575 | △11,846 | △200,361 | 262,368 |

(注) 1. セグメント利益 (△は損失) の調整額△191,564千円には、セグメント間取引消去21,297千円及び報告セグメントに帰属しない営業費用△211,970千円が含まれています。

2. セグメント利益 (△は損失) は営業利益で表示しています。